

Town Topics



～まちのわだい～

私たちがお手伝い

八代駅バリアフリーボランティア



▲オレンジ色のエプロンが目印のボランティアメンバー



8月22日、JR八代駅にできたボランティアセンターで、「八代駅バリアフリーボランティアモデル事業」オープニングセレモニーがありました。これは、九州運輸局のバリアフリーボランティア事業として、お年寄りや身体が不自由な人などを対象に、手荷物の運搬、切符の購入、階段の上り下りなどを手伝うもので、9月20日(火)までの30日間実施され、募集で集まった高校生やNPO法人関係者などがオレンジ色のエプロンで活動します。

◀階段で重い荷物がある時も安心

100歳おめでとうございます

中嶋マスエさん

8月20日、中嶋マスエさん(海士江町)が100歳の誕生日を迎えました。中嶋さんは、若くしてご主人を亡くされてからは、一人で三人の子どもを育てました。

何事にも常に目標を持ち続けてきたという中嶋さん。93歳の時に主治医から「100歳までは大丈夫」とお墨付きをもらい、それ以来、「100歳まで生きる」という新たな目標を立てられ、この日を迎えられました。



▲家族や看護師さんに祝福される中嶋マスエさん(中央)



さすらいの俳人にちなんで

九月は日奈久で山頭火

8月31日、日奈久いこいの広場で「九月は日奈久で山頭火」前夜祭があり、地域住民や関係者など約200人が参加しました。

まず、日奈久校区婦人会と実行委員会が、日奈久音頭に合わせて踊り、夕暮れの旅館街は、いっきに祭りの雰囲気。その後、園児たちの太鼓演奏や日奈久ひよっこ踊りなどが会場を沸かせていました。また、「未来の日奈久」について日奈久の小・中学生が発表し、子どもたちの自由な発想に会場から盛大な拍手が送られました。

なお、日奈久では、9月30日(金)のフィナーレまで、山頭火関係のイベントが終日行われています。

防災意識を高めよう！

消火・通報訓練指導車贈呈式

8月23日、消防本部としては県内で初めて、宝くじ協会の助成事業による消火・通報訓練指導車が、八代広域行政事務組合に贈呈されました。

贈呈式では、浜田洋八代広域行政事務組合理事会代表理事が「地域の人たちの頼りとなる訓練車として、効果的に活用し、



消防・防災意識の啓発に努めたい」とお礼を述べました。

◀消火・通報訓練指導車「けすゾウくん」